

山の日制定を契機とした関連施策の充実について

【経済部会】

国の「山の日」と県の「信州山の日」の制定に加え、県では、山岳や高原、美しい景観、独自の伝統・文化などの長野県の強みを活かし、世界水準の山岳高原観光地の形成に向け、県内3地区をモデル地域に指定し、世界中から誘客できる山岳観光地づくりを目指している。

本県にとって、山は大変重要な観光資源であり後世に継承しなければならない大切な資産であることから、県民をはじめ広く大勢の方に山への理解を深め、地域の貴重な資源である山に感謝し、将来にわたって山の恩恵を享受することが本来の趣旨と考える。

そのため、山岳観光の推進には、それぞれの市町村によるハード事業及びソフト事業の取り組みはもとより、登山道の整備、案内板類の統一等、国や県との役割分担及び連携並びに支援が重要となることから、山の日制定を契機に、関連施策の一層の充実を要望する。